



セミの鳴き方を全部教えて

平地でよく聞くセミの声

いちばん早い時期に鳴き出すハルゼミ（北海道にはいない）は、天気の良い午前中だけ、松林で「ギーアギーアギーア」と鳴きます。1ぴきが鳴き出すといっせいに鳴き始めます。

全国どこでもいちばん聞かれる「ジージージー」という鳴き声は、アブラゼミです。

7月～9月にかけて、高い山以外では、どこにでもいます。

アブラゼミに続いて、全国どこでもよく聞く、「ミンミンミン」と元気に鳴くのがミンミンゼミ。朝いちばんさかんに鳴きますが、午後にも鳴きます。

朝、夜明け前ぐらいから鳴き出し、ほとんど一日中鳴いているのが「チーッジー」という鳴き声のニイニイゼミです。

夏の終わりに近い、8月後半に出てくるのがツクツクボウシです。「ツクツクホーシ、ツクツクホーシ」と、リズムカルに鳴きます。午後のほうが、よく鳴きます。

関西地方から南の地方でよく聞くのが、「シャアシャアシャア」と大きい声で鳴くクマゼミです。朝から、昼ごろまで鳴いています。

山などでよく聞くセミ

明け方と夕方だけ、鳴き声が聞こえてくる「カナカナカナ」というのが、ヒグラシ。

高さが700メートル以上の山で、6～7月ごろよく聞くのが、エゾハルゼミの声です。

鳴き始めは「ゲーキョーゲー」から始まり、「ケケケケケ」と鳴きます。カエルとまちがえる人もいます。セミの鳴き声は、人によって、聞こえ方がちがうものです。

山で7月末ごろ、太い声で「ギー」と鳴くのは、体が大きいエゾゼミ、「ジーーーー」と鳴くのは、ひとまわり小さいコエゾゼミです。（監修・中山 周平）

